

評価基準

評価項目	評価内容		配点
全体の評価	提案内容の的確性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	5点
		事業を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	5点
	提案内容の実現性	実施方法等が具体的で、実現性があるか。	5点
	事業への理解・知識	事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるかどうか。	5点
現状・課題	的確性	「向日町競輪事業の今後のあり方に関する基本的な考え方(以下「基本的な考え方」という。)」や「向日町競輪事業外部有識者会議」の資料などを踏まえ、本業務の目的・内容及び向日町競輪事業の現状・課題が的確に把握されているか。	5点
	専門性	公営競技、競輪業界及び向日町競輪場の特性が理解されているか。本業務に関わる専門的な知見に基づく現状・課題の整理、データの分析及びそれらの業務への反映が期待できるか。	5点
売上・収支見通し	売上・収支シミュレーション	今後10年間の売上・収支シミュレーションについて、全国的な車券売上の動向や社会経済情勢の変化などを踏まえるとともに、提案事業者が持つノウハウの活用などにより、考え方や検討手法などが的確かつ現実的なものとなっているか。	10点
整備方針	コンセプト、ゾーニング	コンセプト、ゾーニングについて、優れた着眼点や分析に基づき、向日町競輪場の立地及び施設の配置、周辺地域におけるスポーツ施設等の状況、「基本的な考え方」などを踏まえた、効果的にアピールできるものとなっているか。	5点
	施設・機能の集約	施設・機能の集約化(必要な施設・機能の、適正な規模・配置等)について、競輪事業を取り巻く環境の変化(来場者の減少などの社会経済情勢の変化など)に対応した考え方や検討手法が的確に示されたものとなっているか。	5点
	余剰スペースの活用イメージ	施設・機能の集約により発生する余剰スペースの活用イメージについて、立地や施設の配置、周辺地域におけるスポーツ施設等の状況を踏まえるなど、考え方や検討手法などが的確かつ具体的なものとなっているか。	5点
	整備手法	民間事業者のノウハウ・資金の活用など整備手法について、他の競輪場の状況等を踏まえるなど、考え方や検討手法などが的確かつ具体的なものとなっているか。	5点
	想定事業費、スケジュール	施設・機能の集約化などを踏まえた想定事業費(競輪事業の継続に必要な施設に限る)や全体スケジュール(今後10年間)について、考え方や検討手法などが的確かつ具体的なものとなっているか。	5点
業務実施体制	人員	提案内容を実施できる人員が確保されているか。	5点
	行程	各行程ごとに妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確に説明されているか。	5点
小 計			75点
業務実績	本業務と同種業務の実績があるかどうか。		5点
府内企業	京都府内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること。	府内に本店がある	5点
		府内に支店、営業所等がある	3点
		上記以外で府内在住者を雇用	2点
		上記以外	0点
価格点	満点(15点)×(提案価格のうち最低価格/自社の提案価格)		15点
小 計			25点
合 計			100点

【配点基準】各項目について、下表の5段階で評価する。(価格点、業務実績点、府内企業点を除く)

配点	優れている	やや優れている	標準	やや劣っている	劣っている
10点	10点	8点	6点	4点	2点
5点	5点	4点	3点	2点	1点